

障害のある人もない人も
安心して暮らせる竹原市に

子どもの日
ちまき食べ食べ
測ったよ

かぶやパンダ川柳

体重はひみつ...
片足で乗っても
変わらなかつた
よ。のぼほん
のぼほん



vol.2 みんなでつくるイベントや農作業の風景 (小梨町)

地域を活気づける町内行事や農作業。渡橋昭二郎さん、高田博美さん、高橋美子さん（小梨町）が町内行事の制作活動や農作業の様子を話してくれました。

小梨町内の行事では、地域ごとではなく、すべて町内全体の行事として、町民のみなさんが公民館に集まって、協力して行事を考えています。

「少子高齢化の地域であるがゆえに、みんなで助けあい、支えあって、小梨町に住んでよかったと思える町づくりをしていきたいです。」

と話すのは公民館長の高田さん。自身もよく公民館で行われる教室などに参加しているという高橋さんは、



「公民館でいろいろな行事や教室などに参加して、みんなと会話をすることで心がなごやかになるんです。これからも町内の行事や教室に参加したいと思っています。」

と話してくれました。

また、自治会長の渡橋さんは、「農事組合法人小梨」を立ち上げ、みんなで楽しみながら農作業をして、農地

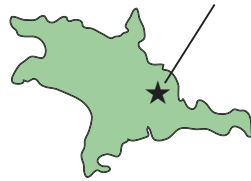
が荒れないようにしています。他の地域の方からは、「県道沿いには、荒れた土地がないね」と言ってもらえるんです。」

と嬉しそうな様子でした。

みんなで協力して、楽しみながらつくっているアットホームな小梨町の行事に、参加してみたいかがですか。

6月14日には、「おなしホテルまつり」が開催される予定です。

アクセス (小梨公民館)
県道75号線から県道369号線に入り北へ約3km



人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	28,046人
男	13,321人
女	14,725人
	12,787世帯
1年前	28,525人
5年前	29,860人

— 4月1日現在 —

ティータイム

4月から広報を担当することになりました。文章の作成や一眼レフでの写真撮影、取材など、慣れないことに戸惑うばかりの毎日ですが、読みやすい広報になるよう頑張ります。

よろしくお願ひします。

か

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998
※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。